

Date 19.12.16

京都府麺類飲食業組合専務理事 ^{わたつね}
 中塙博己(9期)
 京都府麺料理調理技能士会副会長

楽しい蕎麦の本

1. そば打ちの哲学 石川文康著 ちくま新書 720円

石川氏は同志社OB、東北学院大学教授(カント哲学)
 稲盛財团国際高等研究所委員。仙台そば打ち研究会会長。
 そばにも詳しい。何回も読み返すと
 深い内容、名文に出合えます。早大の入試問題に採用され
 た章等人生に通じます。出身は北海道。

2. そば学大全 保野敏子著 平凡社新書 740円

保野氏は京大、農OB。京都吉田山の出身。
 信州大教授退官。世界そば学会エリート。
 軽妙なタッチで書かれており、気楽にそばのイロハ
 から、世界でどのように食されていくかまで知ることが
 できます。

3. 蕎麦春秋 季刊誌(年4回) リベラルタイム社 500円

四方洋編集長は京大文OB。元毎日記者、サンデー毎日
 編集長、日麺連携園「めん」編集長を歴任。

蕎麦春秋は今年4月創刊。

見て、読んで樂しいそばの雑誌です。

四方氏は綾部市長のお兄さんで、綾部出身です。

3人の方々とも交流しておりますが、京都のそば会「Steinbach

Abend(ニュタインバッハ・アベント)」は石川氏が会長で、1~2ヶ月に
 1回開催しています。